

# 堺 環濠都市 NEWS

[ニュース]

北部

最終号

歴史的まちなみを  
未来に活かすため

3月3日、鉄砲鍛冶屋敷  
(井上関右衛門家住宅)が  
町家歴史館として開館しました!

vol.40

## 【2021年度(2021/4~2022/3)】

<主な事業>

- ◆コロナ禍のため地藏盆の行灯展示中止。
- ◆町なみ再生シンポジウムI「歴史的景観とまちづくり～『都市』の記憶を取り戻すために～」開催。

7月11日「町なみ再生の現状と新しい動きをお知らせする会」

10月17日 第10回総会・講演「文化的景観による堺環濠都市北部地区のまちづくりを構想するー京都工芸繊維大学 堺環濠都市プロジェクトの中間報告ー」清水重敦 氏

3月20日 町なみ再生シンポジウムI「〇〇〇〇したまちに、〇〇〇〇〇が、する。～宇陀松山の暮らしとまちづくりの話～」森本陽子 氏

「文化的景観として見た堺環濠都市ー自然、歴史、生業から都市と建築をとらえるー」清水重敦 氏

## 【2022年度(2022/4~2023/3)】

<主な事業>

- ◆地藏盆の行灯展示復活。
- ◆町なみ再生シンポジウムII「歴史的景観の技術とデザイン～『都市』の記憶の再生に向けて～」開催。

◆協議会が全面的に協力する、京都工芸繊維大学の本格的な調査(二次調査)が実施され、その成果を発表する「堺環濠都市北部地区伝統的家屋調査報告会」も開催。

5月22日 第11回総会・講演「空き家を活用するまちづくりー阿倍野区昭和町の事例からー」小山隆輝 氏

10月9日 町なみ再生シンポジウムII「歴史的建造物と景観にみる文化性と再生のデザイン」中川等 氏

「伝統的な木造建築の耐震性を考える～構造実験の現場から～」西澤英和 氏

3月19日 堺環濠都市北部地区伝統的家屋調査報告「堺環濠都市北部地区伝統的家屋調査報告 歴史・生業・生活の関係性から見た堺の景観」川口華 氏

「堺環濠都市北部地区伝統的家屋調査を踏まえた文化的景観としてのまちづくりの可能性」清水重敦 氏

## 【2023年度(2023/4~2024/3)】

<主な事業>

◆京都工芸繊維大学の本格的な調査(二次調査)が引き続き実施。

◆町なみ再生シンポジウムIII「歴史的景観の未来～『堺環濠都市』の記憶を伝えるために～」開催。

5月14日 第12回総会・講演「慧海のふるさと一町と人と一」奥山直司 氏

11月5日 町なみ再生連続講座(総第10回・最終回)「大きく変わりつつある『文化財』の考え方ー保存から活用へ」中川理 氏

12月10日 町なみ再生シンポジウムIII「環濠都市堺と鉄砲鍛冶屋敷～井上関右衛門家調査で考えたこと」藪田貫 氏  
「文化的景観による堺環濠都市北部地区のまちづくりの可能性について」清水重敦 氏

3月10日 第1回臨時総会(決算報告のための最後の総会)開催予定

臨時総会・講演予定「堺環濠都市遺跡の発掘調査～新たに分った中世・堺の町なみ～」近藤康司 氏

文化的景観に関しては、文化庁が設置した「採掘・製造、流通・往来及び居住に関連する文化的景観の保護に関する研究会」が平成19年(2007)に実施した調査において、1次調査で確認された全国2,032件の中から、文化的景観の価値が高いと判断された195件に含まれる「堺環濠都市」「阪堺電車」を対象に、文化的景観の観点からの価値の把握等に努める。特に堺環濠都市は、「中・近世の町割が基盤となって形成される現在の都市景観」の典型的・代表的なものとして、全国でも66件のみが選択されている重要地域に位置付けられている。<堺市歴史的風致維持向上計画(第1期)>より

### 今号の表紙

今号の表紙は、1978年(昭和53年)に放送されたNHK大河ドラマ「黄金の日々」の堺ロケ時に、当時の井上関右衛門家(鉄砲鍛冶屋敷)で撮影された記念写真で、ツーショットのお二人は、俳優の故・川谷拓三さんと井上家13代当主の妻の故・井上好子さんです。川谷さんは主人公の納屋助左衛門(呂宋助左衛門)の幼馴染みで、今井の鉄砲鍛冶師にして射撃の名手とされた善住坊を演じていて、その扮装のまま井上さんと記念撮影されたようです。大きな火縄銃とステキな笑顔が印象的です。

井上家の主婦・好さんは、これより以前、1967年に放送された(と思われる)NHKテレビの新日本紀行にも登場していました。何年前か、新日本紀行を再放送で見た時に、「毎日こうして拭いています」と言いながら、鉄砲鍛冶屋敷の格子を拭かれているシーンが心に残りました。家を守る主婦の思いを感じたのですが、最近、この2年前に夫であるご当主を亡くされていることを知り、より一層その感を強くしました。ところで、今号の表紙の写真が撮影された頃は、60代半ばとのこと、その後、78才でお亡くなりになりましたが、この写真からも、地道に家を守って来られた人生を感じるの私だけでしょうか?

戦後、堺では、戦災をくぐり抜けた貴重な建物が、どれだけ多く失われたことでしょうか。戦災に遭わなかったからと言って、貴重な建物が全て存続できる訳ではありません。残っていくには残るだけの理由があります。先代の思いが次の世代に受け継がれて、日本で唯一の鉄砲鍛冶屋敷として現在まで伝えられ、町家歴史館として開館するに到ったことは、奇跡的と言えるかもしれません。そして、その奇跡は、その中に、文書等をはじめとする2万点以上にも及ぶ、貴重な資料が残されていたという、もう一つの奇跡に繋がりました。守るのも人、破壊するのも人、すべてが人にかかっています。結局、私たちの町の未来は、そこに生きる私たちに委ねられていると言わざるを得ません。



NHK大河ドラマ「黄金の日々」(1978年放送)の堺ロケ時の記念写真(個人提供)

前号NEWS発行から  
現在までの進捗情報

## 第1回(令和5年度)臨時総会を開催予定です!

| 2024.3.10(日) 午後1時30分～ 場所: 錦西公民館集会室(堺市立青少年センター2F) |

本協議会は、歴史まちづくり法(地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律)に基づいて堺市が策定し、2013年11月に国の認定を受けた「堺市歴史的風致維持向上計画(第1期)」にある「まちなみ再生事業」に伴い、2014年5月に設立されましたが、当初より活動期間は1期計画と同様に10年間の予定でした。

この度、「堺市歴史的風致維持向上計画(第2期)」が策定され、2023年3月に国の認定を受けましたが、協議会設立より1年遅れて開始された、まちなみ再生事業も来年度1年を残して終了することになり、本協議会も予定どおり、10年目の2023年度(今年度)で活動を終了することになりました。

よって、前号でもお知らせしましたように、今年度が最終年度となり、次年度はありません。従って、国等の補助金を受けている本協議会としては、今年度末に決算報告を行う必要があります。そのため、臨時総会を開催し、決算報告等を行います。なお、総会に提出予定の「令和5年度収支決算(案)」を今号のニュースに掲載していますが、ニュース40号(今号)の完成後に代金を支払って収支決算が確定し、総会で承認をいただきますので、今号発行時にはまだ「(案)」の段階になります。

また、臨時総会と同時に右記の講演会も開催し、堺環濠都市の原点である遺跡発掘調査の最新情報を教えていただく予定です。堺環濠都市のルーツを探るため、また、私たちの町の未来を考えるためにも、ぜひ、ご参加下さい。

### TOPIC 1 令和5年度収支決算(案)

収入 (単位:円)				
項目	予算額	摘要	決算額	摘要
堺市補助金	500,000	堺市補助金	500,000	堺市補助金
雑収入			0	繰越金
			1	雑収入
合計	500,000		500,001	

支出 (単位:円)				
項目	予算額	摘要	決算額	摘要
調査研究活動費	470,000		472,332	
広報費	325,000	協議会ニュース発行、ホームページ維持管理等	221,600	協議会ニュース発行、ホームページ維持管理等
研究会開催	50,000	勉強会開催費、資料コピー等	112,267	講座開催費等
周知啓発費	95,000	イベント開催費、チラシ作成等	138,465	イベント開催材料費等、ポスター・チラシ作成等
運営事務費	30,000		27,669	
会議開催費	20,000	会場借上げ、資料コピー等	26,075	総会資料印刷等
事務用品購入	5,000		0	事務用品購入
通信・運搬費	5,000	切手代等	1,594	切手代等
次年度への繰越し			0	
合計	500,000		500,001	

**講演:堺環濠都市遺跡の発掘調査  
—新たにわかった中世・堺の町なみ—  
[講師:堺市文化財課 近藤康司氏]**

## 「堺環濠都市北部地区町なみ再生協議会」活動終了後のお知らせ

本協議会は、2024年3月31日をもって活動を終了しますが、現在までの活動によって制作された印刷物など、多くの成果物が残されています。また、ニュース40号のように活動終了間際に発行されるものもあります。これらを適切に処理し、有効活用を図るため、今後2、3年間を目処に本協議会の役員有志が委員となって、「堺環濠都市北部地区町なみ守りたい委員会」を組織し、引き続きボランティアで残務整理にあたります。以下に、協議会活動終了後の対応をまとめます。

- 協議会の広報拠点・堺町家案内所(堺区北旅籠町西・大道筋)は、基本的に毎週木曜日に公開していましたが、協議会同様、4月以降、その活動を終了します。
- 協議会のHPは今後2～3年間現状を維持する予定です。なお、新着情報(お知らせ)のみ適宜更新し、その後の状況をお知らせします。
- 協議会ニュースのバックナンバーやその他の協議会発行の印刷物の在庫についても、ご入用の方に対応します。HPのアドレスからメールでお知らせいただくか、ニュース表紙の代表者の電話番号までご連絡下さい。

## 堺環濠都市北部地区町なみ再生協議会設立以降の活動

設立後、毎年1回の定期総会(2015年度までは年2回)や、適宜役員会を開催すること、年度ごとに協議会ニュースを年4回発行することなどを基本として、活動を開始しました。以下に、10年間の主な事業とその他の活動をまとめます。(協議会設立までの経緯については、ニュース第1号に、簡単なまとめを記載しています。)

### 【2014年度(2014/4～2025/3)】

2014年(H26)5月11日

堺環濠都市北部地区町なみ再生協議会設立総会  
第5回歴史的な町なみ勉強会(堺市等主催)

<主な事業>

- ◆協議会ホームページの開設 <http://sakaimachinami.jp>
- ◆『まちなみガイドライン』の策定と、それに関するワークショップ、分科会の開催。

3月8日 第2回総会・講演「堺の復興400年にあたって～江戸時代に学ぶ都市の再生～」矢内一麿氏

### 【2015年度(2015/4～2016/3)】

<主な事業>

- ◆まち歩きマップ「昔・町なみ歩こうマップ(北エリア)・(南エリア)」発行と、それに関するワークショップを開催。
- ◆まちなみ修景補助制度活用第1号完成→当該町家の1F前面に「堺町家案内所」開設。

5月10日 第3回総会・講演「町なみの保存と再生—各地の取組み」藪内佐斗司氏

3月13日 第4回総会・講演「修景事業第1号内田家前面改修工事を終えて～町なみ再生への環をはぐくむ～」松尾享浩氏

### 【2016年度(2016/4～2017/3)】

<主な事業>

- ◆町なみ再生イベント週間(10月28日～11月3日)初開催、以後毎年開催。
- ◆第1回研修見学会[福井県小浜市](2017年2月19日)開催。

5月10日 第5回総会・ドキュメンタリー映画「まちや紳士録」上映

9月22日 町なみ再生連続講座(総第1回)「鉄砲鍛冶屋敷と大洲」井上俊二氏

10月2日 町なみ再生連続講座(総第2回)「歴史的建造物の魅力—堺の寺社を巡る—」鳴海祥博氏

11月20日 町なみ再生連続講座(総第3回)「まちや紳士録」(福岡県八女市の「町並み保存」をテーマとしたドキュメンタリー映画)を再上映

### 【2017年度(2017/4～2018/3)】

<主な事業>

- ◆『想い出の昔・まちなみスケッチ帳』発行と、それに関するワークショップを開催。

4月23日 第6回総会・講演「日本の中の『堺町家』—その近世と近代—」大場修氏

6月18日 町なみ再生連続講座(総第4回)「『建物を地域

と文化に』活かす—登録文化財制度について学ぼう!—」兒山万珠代氏、小林初恵氏

12月3日 町なみ再生連続講座(総第5回)「堺 寺町を歩く—何気ない風景から魅力を見つけよう—堺の町は『門』の博物館」鳴海祥博氏

### 【2018年度(2018/4～2019/3)】

<主な事業>

- ◆地藏盆の行灯の制作と展示(以後、コロナ禍の影響を受けた2021年度以外毎年実施)。

◆第2回研修見学会[奈良県橿原市今井町](2019年2月17日)開催。

◆アルバム『行灯で楽しむ地藏盆』発行。

4月22日 第7回総会・交流会「町なみ修景をめぐる:工事した人・したい人」

11月11日 意見交換会「地域の未来を考える—まちなみ再生事業の明日—」

2月3日 町なみ再生連続講座(総第6回)「今井町のまちづくり—まちづくりはひとつづりから—」若林稔氏

### 【2019年度(2019/4～2020/3)】

<主な事業>

- ◆堺市と市民の協働による、「景観規制」に向けた準備会や勉強会、景観形成に向けた意向把握調査実施のサポート。

5月5日 第8回総会・第1回「景観規制」に向けた勉強会開催

6月30日 第2回「景観規制」に向けた勉強会

1月26日 町なみ再生連続講座(総第7回)「大阪長屋の改修—ヨシナガヤの実践から—」吉永規夫氏

2月22日 町なみ再生連続講座(総第8回)「文化的景観としての都市と町家—京都、宇治、岐阜そして堺」清水重敦氏

### 【2020年度(2020/4～2021/3)】

<主な事業>

- ◆今年度から協議会ニュースの表紙に江戸時代の堺の絵図を採用(25～36号)。26号からは、元禄堺大絵図の模写本から、北部地区の部分の順次使用。

◆まちなみ修景ポスター(堺環濠都市北部地区がめざす「まちなみの将来像」の標語記載)を作成、配布。

6月14日 第9回総会・講演「堺環濠都市北部地区文化的景観リサーチプロジェクト—都市構造、都市史、伝統産業、生活習慣から堺を読む—」清水重敦氏

7月4日 町なみ再生連続講座(総第9回)「近代化遺産からみた堺の近代化」近藤康司氏

10月3日 京都工芸繊維大学の堺環濠都市北部地区における1次調査実施